

羽村市水道ビジョン

【後期計画】

平成 29 年 3 月

東京都羽村市

はじめに



羽村市では、平成 28 年度において、平成 29 年度から平成 33 年度までの 5 年間の第五次羽村市長期総合計画後期基本計画を策定し、さまざまな施策に取り組んでいくこととしております。この計画において、はむらの魅力を発信し認知度を向上するためのプロジェクトのひとつとしてペットボトル水「水はむら」を活用し、はむらの水や水道事業を広く PR していく取り組みを進めることといたしました。

一方、水道事業を取り巻く状況は大きく変化しており、特に平成 23 年 3 月に発生した東日本大震災の被害状況に基づく災害対策と、国が公表した将来人口の減少については、大きな課題として対応を迫られることとなりました。

このため、市においても、積極的に震災対策や老朽化施設の更新需要に対応する必要があることから、「羽村市水道ビジョン」前期計画期間である平成 22 年度から平成 28 年度までの 7 年間の取り組み状況を検証し、平成 29 年度から平成 33 年度までの 5 年間の後期計画を策定することといたしました。

市では、このビジョンに基づき、市民の皆様をはじめ、関係各機関の皆様と連携し、一体となって水道の使命である安全な水道水の安定供給に、不断の努力を重ねてまいります。

今後とも皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成 29 年 3 月

羽 村 市 長 並 木 心

目 次

第1部 水道事業の現状	2
第1章 策定にあたって	2
1 策定の趣旨	2
2 策定の位置づけ	3
第2章 水道事業の概要	4
1 市の概要	4
(1) 地勢と歴史	4
(2) 人口と世帯	5
(3) 産業・経済	6
2 水道事業の概要	8
(1) 沿革	8
(2) 配水・給水等の現況	9
(3) 施設能力の現況	10
第3章 水道施設の現状と課題	12
1 水需要の状況	12
2 取水施設	16
3 浄水施設	20
4 送・配水施設	22
5 給水装置	30
6 水質管理	33
7 危機管理対策	38
(1) 災害・事故	38
(2) 応急給水	41
(3) 応援体制	43
8 環境への配慮	45
第4章 事業経営の現状と課題	46
1 事業の運営体制	46
2 料金体系	48
3 収支状況	51
(1) 収益的収支	51
(2) 資本的収支	54
4 資産状況	56

5	情報提供	59
	《参考資料》 ○水道事業ガイドラインの業務指標からみた本市の状況	60
	(1) 収益性を示す指標	60
	(2) 資産の状態を示す指標	61
	(3) 財務の状態を示す指標	62
	(4) 健全性・効率性を示す指標	63
	(5) 施設の効率性を示す指標	64
	(6) 生産性を示す指標	65
第2部	水道事業の今後	68
第1章	めざすべき方向	68
1	基本理念	68
2	基本目標	68
3	体系図	70
第2章	施策の方向性と主要施策	72
I	安心 ◆安全で信頼される水道◆	72
1	水質管理体制の充実	72
2	おいしい水の供給	74
II	安定 ◆災害・事故に強い水道◆	75
1	施設の適切な維持管理と着実な更新・改修	75
2	施設の耐震化	77
3	危機管理体制の強化	79
III	持続 ◆健全な経営で環境にやさしく開かれた水道◆	81
1	経営基盤の強化	81
2	業務の効率化	83
3	広報・広聴活動の充実	84
4	利用者サービスの向上	85
5	リサイクルの推進と省エネルギー対策	87
	《計画期間における収支の見込み》	88
資料編		89